

令和元年第11回

かほく市教育委員会議事録

令和元年10月28日

議 事 録

令和元年第11回かほく市教育委員会議事録		
招集年月日	令和元年10月28日(月)	
招集の場所	かほく市議会庁舎 第1会議室	
開 会	令和元年10月28日(月) 午後3時00分宣告	
出席委員	教育長 山 越 充	
	教育長職務代理者 山 本 滝 男	
	松 井 三 枝 子	
	長 柄 悦 子	
	紘 野 武 利	
欠席委員	なし	
説明のため出席 した者の職氏名	教育部長 山 口 吉 男	
	学校教育課長 本 山 久 美 子	
	生涯学習課長 山 川 忠 一	
	スポーツ文化課長 折 戸 靖 幸	
	学校教育課 課長補佐 北 川 直 紀	
	教育センター所長 西 尾 康 弘	
会議に職務のため 出席した者の職氏名	学校教育課 主事 丹 羽 康 介	
議事録署名 委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。	
	山 本 滝 男	紘 野 武 利

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件名	結果
	議案第22号	かほく市いじめ問題対策調査委員会委員の委嘱について	原案可決
	請願・陳情番号	件名	結果
		案件なし	

協議・報告事項
(1) 令和元年度河北郡市中学校新人体育大会等の結果について (2) 第16回かほく市成人式について (3) 第16回かほく市立志式について (4) 令和元年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費9月認定結果について (5) 総合教育会議における協議調整事項について (6) 令和元年度教育委員県外視察研修について

開 会

【山越教育長】

令和元年第 1 1 回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をします。署名委員として山本委員、鮎野委員を指名します。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【本山学校教育課長】

(9月26日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

(前回会議にて審議した教育委員会表彰の栄光賞について、追加となった表彰者について、その経緯を説明)

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【山越教育長】

それでは、教育長の報告をします。

前回は9月26日に教育委員会を開催いたしました。以降、この1ヶ月の間にいろいろ行事が学校及び生涯学習、スポーツ文化の方で行われています。特に9月28日から29日にかけて、信州駒ヶ根ハーフマラソン大会に市の訪問団と一緒に訪問してまいりました。その訪問団の中にはマラソン大会に参加するという事で、ジュニアの陸上を習っている小学生13名も参加しております。ハーフマラソンの大会と小学生の3キロ走の部門があり、かほく市の子どもの中では男子で1名が7位入賞、女子で2名が7位、8位に入賞しました。一般の部門もかほく市職員や議員の方々、あるいはJ Aの職員などがご参加されていたようであります。前日には交流会もあり、大変良い交流になったかなと思います。

10月2日には小学生体育大会があり、今年は天気も良くいい大会になったと思います。また、学校の方では指導主事訪問も宇ノ気中学校と金津小学校の2校でありましたし、それ以外にも宇ノ気小・金津小・宇ノ気中で今年度から取り組んでいる外国語教育の研究発表、県主催の河北台中学校でがん教育総合支援事業、あるいは津幡高校・宇ノ気小・宇ノ気中で県の理科教育研究大会などといった研究大会等もこの1ヶ月で3回ありました。

10月20日には図書館を使った調べる学習、あるいは手作り絵本コンクール表彰式も執り行われました。また市の学童招待野球大会も20日に例年通り執り行われました。教育委員にも、県教委連の研究大会で加賀市の方へ、そして市の教育委員会の学校訪問が高小・七小の2校、それと一昨日の生涯学習フェスティバルと非常に出会いの多い時期でありました。明日からまた2日間の視察研修という事で、大変忙しい月になるわけですが、ご対応よろしくお願いいたします。

インフルエンザと思われる集団風邪についてですが、今年は例年以上に早く発生しております。9月19日に七塚小学校で発生したのを皮切りに、10月4日から9日に外日角小で学級閉鎖等がありました。いずれもインフルエンザA型ということでありました。そんな中、10月23日から24日に高松中学校で新たにB型インフルも発症したという報告も受けております。現在、学級閉鎖等はありませんが、今後の状況を注視して、学校での感染予防にこれから本格的な時期に入っていきますので例年のとおり注意をしていきたいと思っております。

教師の働き方改革についてですが、9月で上半期が終了しました。今年度上半期の状況としては、小学校では平均48.4時間、前年度と比較して95.5%、中学校でも78.1時間、これも95.5%ということで、前年度比5%ほどの減少となっておりますが、実態的にはそこまで減ったような感じはありません。また個々の状況をみても、平準化はまだまだ進んでいないという状況であります。

会計年度任用職員という制度が来年度からスタートします。これは簡単に申しますと今まで嘱託職員という名前と呼んでいた職員について、来年度から法律の改正に伴い会計年度任用職員という名称に変わるという事です。ここで教育委員会として課題となってくるのは、これまでフルタイムの嘱託職員は一般職の職員と同様、1週間に38時間45分、1日にすると7時間45分勤務していたが、その人たちが来年度からは週35時間が限度になるということ、1日で平均すると1日7時間以内ということになります。教育委員会では90名あまりの嘱託職員がいますがそのうちの52名が現在フルタイムの嘱託です。その方たちが来年度からは週35時間が限度になるということで、教育委員会としては現在のサービスの水準を維持していく事を第一に考えていくということで、これから労働力の減少になる分を人員の増加等で対応していかななくてはいけないのかなと思っております。現在の課題として挙がってきているということでもあります。

以上で教育長の報告事項とします。何か質疑等ありましたらお願いします。

【松井委員】

会計年度任用職員になるということで、特に1日7時間勤務になることによって1番影響を受け、人員補充が必要だと考えられている場所は具体的にどこかみえていますか。

【山越教育長】

まず、総量的に1番なのは給食センターです。2つセンターを合わせると30数人の嘱託職員さんで給食を作っているのですが、これだけの労働力が減るということで、増員は避けては通れないのではないかと思います。あとは、学校の学務員さんや学校館司書といった一人しか配置されていないところでは、1週間当たり3時間45分減ることによってどのような影響が出るか、そこは今後調整しなくてはならないところかと思っております。

また図書館など人が多いところは増員しなければと思います。あとは開館時間とシフトで、正規職員と嘱託職員のシフトの兼ね合いで、やりくりが出来るかどうか、やはり

足りないところは増員を図っていかなければと思っているのが現実です。

このような中で、この制度に関連しますが、哲学館の夜間開館について、夜間ライトアップを始めてから3年間、21時まで開館していたのですが、夜間の来館者がほとんどいないので、来年度からは以前と同じ形で早く閉館しようと思っています。他の施設については、開館時間や休館については、これまでどおり来年度もやっていくという考えです。

【松井委員】

制度的なものだからどうしようもない。それに合わせるしかないだろうが、嘱託職員さんにはもう既に周知されてあるのか。

【山越教育長】

きちんとした周知はまだしていないと思う。細かい微調整をした上で一人一人に話をしていく事になると思います。

【松井委員】

これによって辞めるという人がいないかと危惧しています。

できるだけ早い対応が必要ではないかと思っています。

【山本教育長職務代理者】

この制度は国の制度ですか。

【山越教育長】

そうです。これは元々、いわゆる非正規雇用者と正規雇用者の待遇改善という点からスタートしている制度です。

【山本教育長職務代理者】

勤務時間が短くなり、年収が下がるようであれば募集しても応募なしということも起こりかねない。そうすると困る。

【山越教育長】

私は、やはり働き甲斐というか、嘱託の方も自分の仕事に責任、プライドを持ってやっていたので、そこは話として大事にしないといけないと思っています。

サービスの低下になってしまうと本末転倒であるので、それがないように今後対応していかないといけないと思っています。

【松井委員】

学校司書などは、学校組織の一員として頑張っている。かほく市は、他の市町とは違った形での司書の扱いだったと思う。

【山越教育長】

学校司書につきましては7時間勤務になることをきっかけに全校配置の要望をしています。教育委員会部局というのは様々な職種の人がいて、人数も多い。色んなパターンがあり大変である。現時点では教育委員さんにもこのようなことがあるという報告ですが、いずれかの時点で具体的にご報告したいと思っています。

その他、ご意見が無いようであれば、議件に移ります。

議 件

議案第 22 号 かほく市いじめ問題対策調査委員会委員の委嘱について

【山越教育長】

それでは、議件に移ります。議案第 22 号 かほく市いじめ問題対策調査委員会委員の委嘱について事務局から説明願います。

【本山学校教育課長】

議案第 22 号については、金沢弁護士会、県立高松病院、石川県臨床心理士会、河北郡市教育振興会、金沢人権擁護委員協議会協議会河北部会から推薦を受けた方々、計 5 名を委嘱したいので、今回議案として提出させていただいております。

【山越教育長】

ただいま、事務局より説明がありました。委員の方から質問、ご意見等願います。
(質疑なし)

【山越教育長】

この議案については、原案を可決として、よろしいでしょうか。
(異議なし)

協議・報告事項

- (1) 令和元年度河北郡市中学校新人体育大会等の結果について
- (2) 第 16 回かほく市成人式について
- (3) 第 16 回かほく市立志式について
- (4) 令和元年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費 9 月認定結果について
- (5) 総合教育会議における協議調整事項について
- (6) 令和元年度教育委員県外視察研修について

【山越教育長】

次に、協議・報告事項に移ります。協議報告事項の 1 点目の令和元年度河北郡市中学校新人体育大会等の結果から 4 点目の要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費 9 月認定結果についてまでを、順次事務局から説明願います。

【本山学校教育課長】

(令和元年度河北郡市中学校新人体育大会等の結果について説明)

【山川生涯学習課長】

(第 16 回かほく市成人式、第 16 回かほく市立志式について説明)

【本山学校教育課長】

(令和元年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費 9 月認定結果について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。
(質疑なし)

【山越教育長】

次に、5 点目の総合教育会議における協議調整事項について、事務局から説明願います。

【山口教育部長】

(昨年度の総合教育会議における協議調整事項を説明し、今年度の協議調整事項につい

て委員の意見を求める)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方からご意見はありませんか。

【松井委員】

先日の学校訪問で、外国人の生徒がおいでた。かほく市として、外国の方の生活支援、教育支援について、協議してはどうか。

【山越教育長】

その他、何かありますか。無いようでしたら次回の会議において少し事務局で取りまとめて案をお示ししたいと思います。

【山越教育長】

次に、教育委員県外視察研修について、事務局から説明願います。

【西尾教育センター所長】

(教育委員県外視察研修のテーマ・行程について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

(質疑なし)

その他

【山越教育長】

その他ということで、事務局から説明願います。

【本山学校教育課長】

(11月の行事予定について説明)

【山越教育長】

委員の方から何かありますか。

【山本教育長職務代理者】

今、説明があった11月18日の市長による特別授業は、今年度だけ行われるのか。

【北川学校教育課課長補佐】

中学校からも単発ではなく継続して実施してほしいとの意見もありますので、毎年実施する予定です。

【松井委員】

毎年、実施するのであれば、しっかりと教育課程に位置づけした方がよいと思う。

【山越教育長】

(次回開催日は、11月20日(水)午後1時30分からで決定)

閉 会

【山越教育長】

以上で、令和元年第11回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後4時08分 閉会

教育長 山 越 充

署名委員 山 本 滝 男

署名委員 紮 野 武 利